

「私はエ
エレンが好き
何も問題は無い
えん？」

成人向



あ





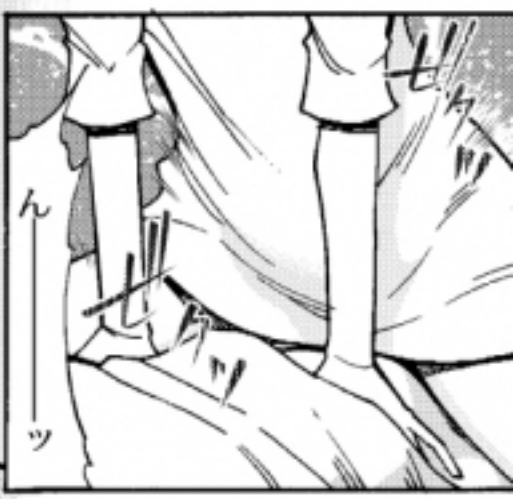


そして 数日後











大丈夫

ぐっすり

んなワケ
ねえだろっ!

んなワケ
ないじゃん!



...

.....

.....



んっ

んっ

アッ
アルミンも
寝てるんだぞ!

!



何も問題ない

んっ

あ

エレンは
私を好き

え?

んっ



私は

エレンが好き













どうしよう
急に…

恥ずかしく
なってきた

ヘンな声
出てる…

私？



ホント
今更だな

声デカいって

あッ

…うんッ

んッ

はあッ



ウツ

フツ

フツ



あ

あ

はッ

あッ

あッ

どうしようッ

俺もイキ
そうだッ

エレンも
イクッ?

イクの?

なんかすごいッ
すごいのが
キてるッ







ああ 熱いのが...



どーした アルミン 寝不足か?

あ...うん



朝までずっと してたもんなあ

ミカサは いつも通りだけど

あ...うん



ちゃんと寝とか ねえと持たねえぞ

ああ

エレンなんか 魂抜けてねえか

はあ... どうしたん だろうねえ



それから毎晩

鍵が開ま ってたけど

あ...ああ 悪いな

ちゃんと 閉めて おいたのに

また来た

訪問者に 煩わされることになるのだった



嗚呼!藍川道場
尾野けぬじ